

令和6年度 体力づくり推進全体計画

学校教育目標

夢と志を抱き、自ら学び、心豊かに、たくましく
生きる児童の育成

めざす児童像

- 課題発見・解決能力 課題を発見し、解決する子ども
- コミュニケーション能力 伝え合い、認め合い、協力し合う子ども
- 主体性 意欲をもって、行動する子ども
- 自己理解 自分を、ふりかえり、生かす子ども

体力づくり推進目標

- 運動の楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付ける。
- 運動の行い方の工夫をするともに、考えたことを友達に伝える。
- 運動に進んで取り組み、きまりを守り友達と仲良く運動したり、場の安全に気を付けたりする。

児童の課題

- 柔軟性、走力、投力が、全国平均を下回る児童が多い。
- 運動意欲、運動能力に個人差がある。
- 自分で工夫しながら運動することが苦手である。
- 基本的な生活習慣の定着が不十分である。

児童・地域の実態

- 地域に帰ってからの遊び場所が少ない。
- 屋内での遊びが多く、友だちとの関わりが少ない。
- テレビ等の視聴時間が長く、就寝時刻が遅い。
- 習い事をしている児童が多く、放課後、友だちと一緒に、外遊びをすることが少ない。

健康づくり・基本的な生活習慣の定着

本校体力づくりの取り組み

体育朝会（水）

- スポーツフェスティバル全体練習、全校表現（5月）
- 体づくり運動（6、7月）
- 柔軟運動（9、10、11月）
- なわとび（12月）
- 持久走（1、2、3月）

教科(体育科)

- 年間指導計画に基づいて実施する。（各学年体育年間指導計画参照）
- 苦手意識のある児童への具体的手立て
- サーキット、縄跳び、柔軟の継続
- 運動量の保障 ○ICTの活用
- カリキュラム・マネジメントの充実と各単元の計画と実施
- 保健の学習（3～6年生）

学校行事等

- スポーツフェスティバル（5月）
- 体力テスト（6月）
- 陸上記録会（10月）
- ドッジボール大会（3月）

保健

- 保健だよりの活用
- 保護者への啓発
- 食育の推進